

2022年8月26日

## お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当会では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

京都府信用農業協同組合連合会

# I.取組状況

## 1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 複数の投資運用会社の商品を比較し、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたしました。

### <投資信託の取扱い商品ラインナップ(2022年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	3 (前年度末：4)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：4)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

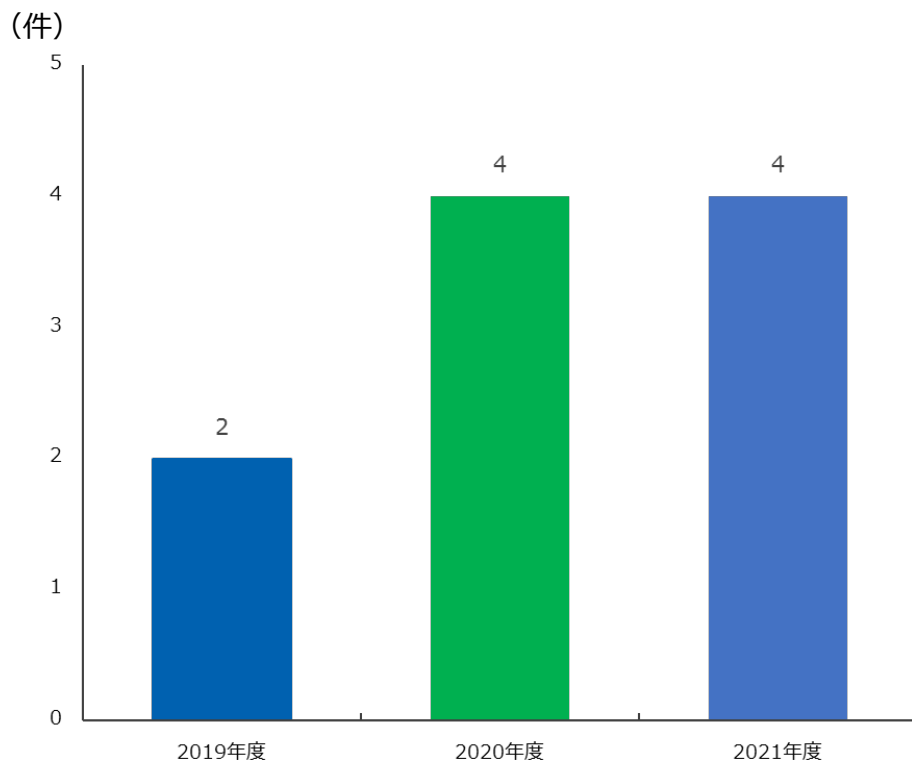
※公社債投信は含んでおりません。

# I.取組状況

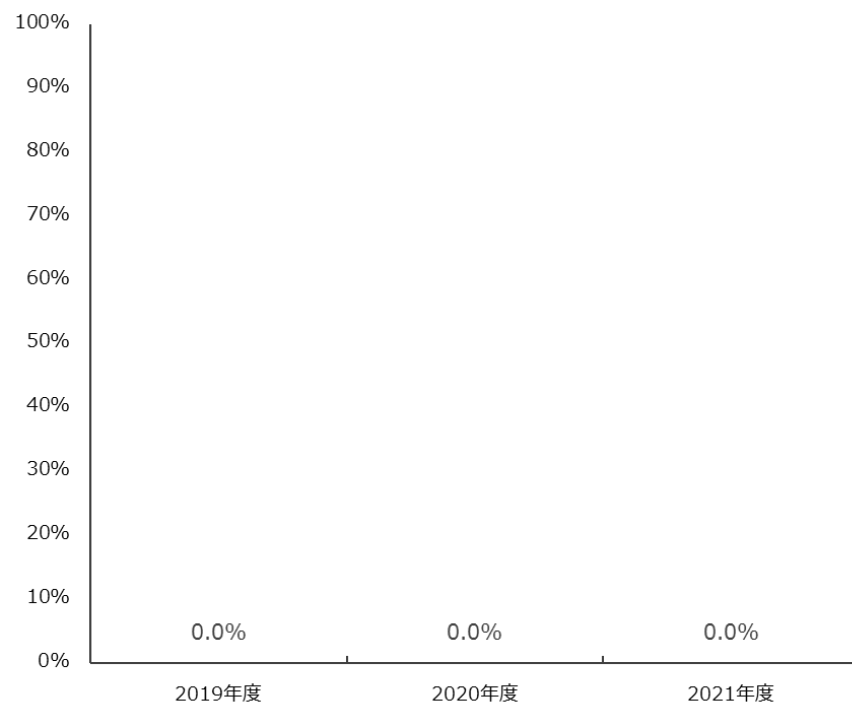
## 2 お客様本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案しております。「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様はいらっしゃいませんでした。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



# I. 取組状況

## 2 お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ等を活用のうち簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

### JAバンク セレクトファンドマップ

この図は、JAバンクの「セレクトファンドマップ」を示しています。これは、リスク・リターンマトリクスと、各リスク・リターンレベルに該当する投資商品のリストをまとめたものです。

リスク・リターンマトリクスは、横軸が「リスク・リターン」で「安定型」から「積極型」まで、縦軸が「資産タイプ」で「債券」から「株式」までをカバーしています。

投資対象の商品リストには、以下のような商品が含まれています：
 

- 債券型：「グローバル・インカム・フルコース（高格リスク軽減型）」
- 債券・株式混合型：「グローバル・インカム・フルコース（高格ヘッジ型）」
- 株式型：「グローバル・インカム・フルコース（高格ヘッジ型）」

また、図には「左からリスクの小さい順番に並んでいようね」というキャラクターの会話と、「自分のスタイルに 分かるね」という別のキャラクターの会話があります。

この図は、「コア・サテライト戦略」に関する説明と、投資対象のリスクとリターンに関する図表を示しています。

「コア・サテライト戦略」の図は、コア（安定型）とサテライト（積極型）の組み合わせを示しています。コアは「コア・サテライト戦略に詳しい」とあり、サテライトは「コア・サテライト戦略に詳しい」とあります。

「投資対象のリスクとリターンの関係イメージ」の図は、リスクとリターンの関係を説明しています。リスクが高くなるほどリターンも高くなる傾向があることを示しています。

「リスクと投資カテゴリーイメージ」の図は、リスクレベルと投資カテゴリーの関係を説明しています。リスクが低いほど債券型、リスクが高くなるほど株式型へと移行していくことを示しています。

この図は、「コアファンド」と「サテライトファンド」の詳細なデータ表を示しています。表には、各ファンドの名称、リスク・リターンレベル、投資対象の資産タイプ、運用期間、手数料などの情報が記載されています。

表の上部には「コアファンド」と「サテライトファンド」の区分があり、それぞれに該当するファンドのリストが掲載されています。

各ファンドのデータには、リスク・リターンレベル、投資対象の資産タイプ、運用期間、手数料などの情報が記載されています。

東京都債信債同業組合  
登録金融機関  
近畿総務局長（登録）第233号

# I.取組状況

## 3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- JAバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

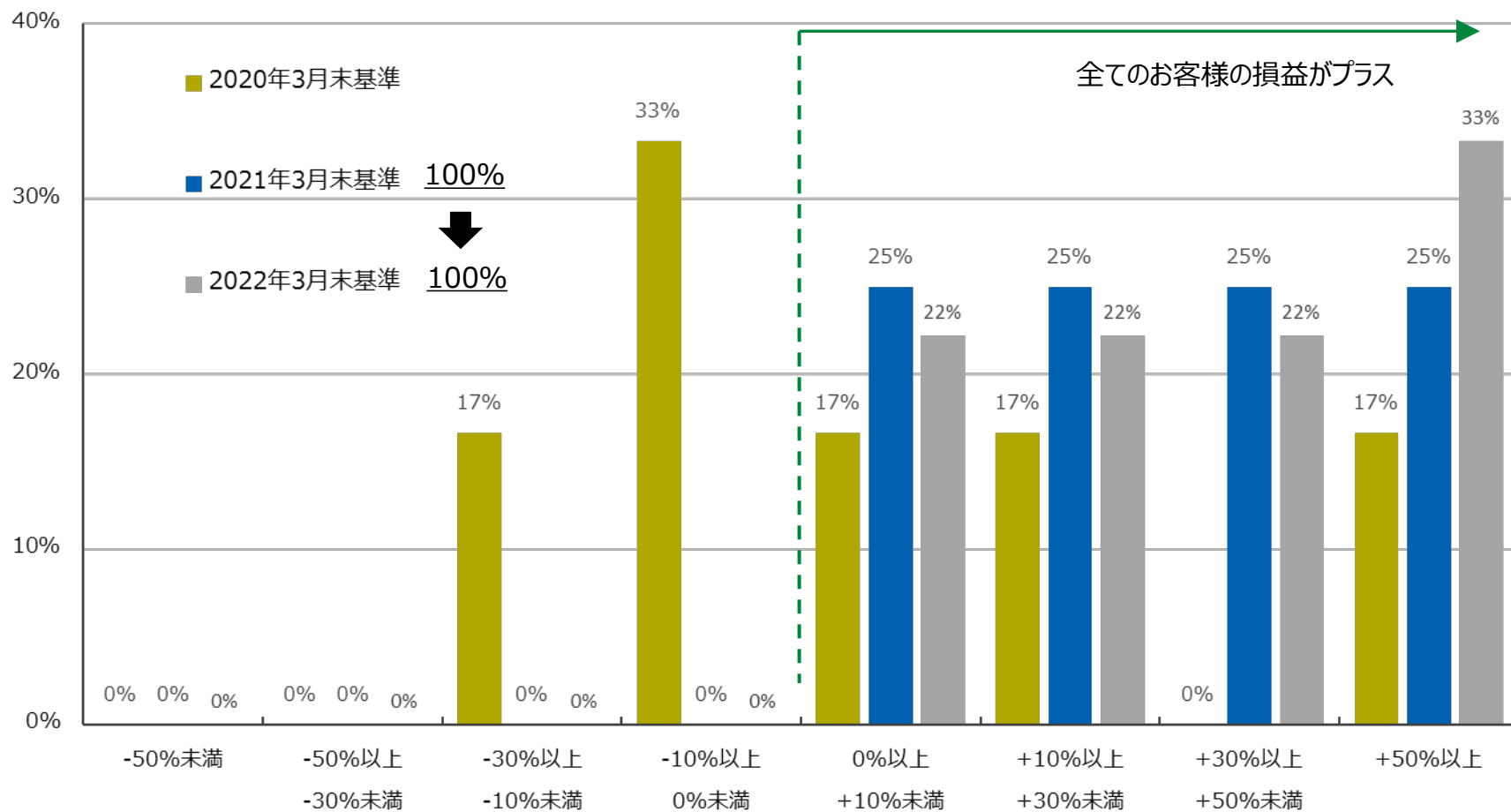
## 4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】 【原則7本文および(注)】

- JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 1 運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、2022年3月末時点では全てのお客さまの損益がプラスとなりました。

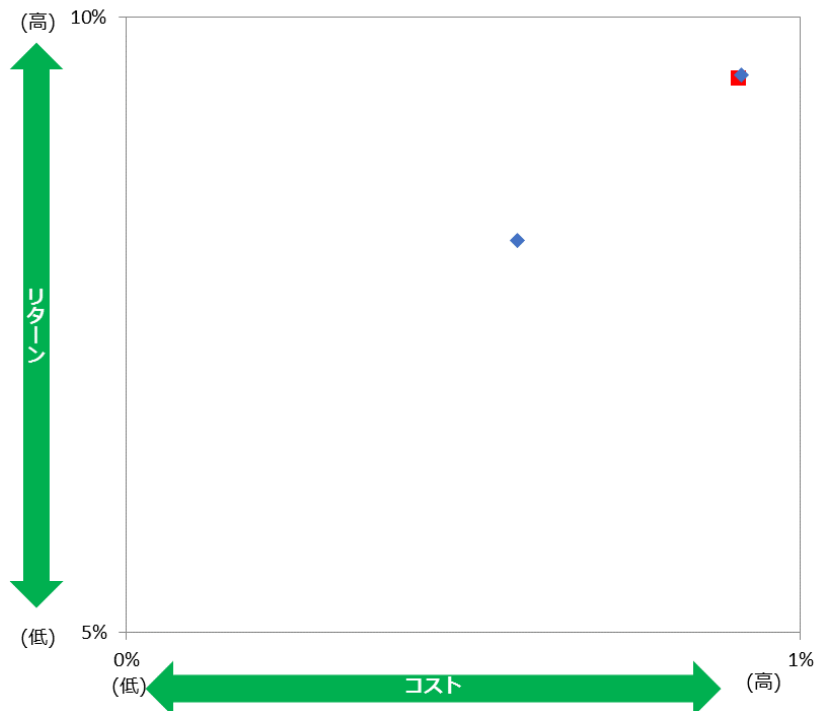


## Ⅱ.比較可能な共通K P I

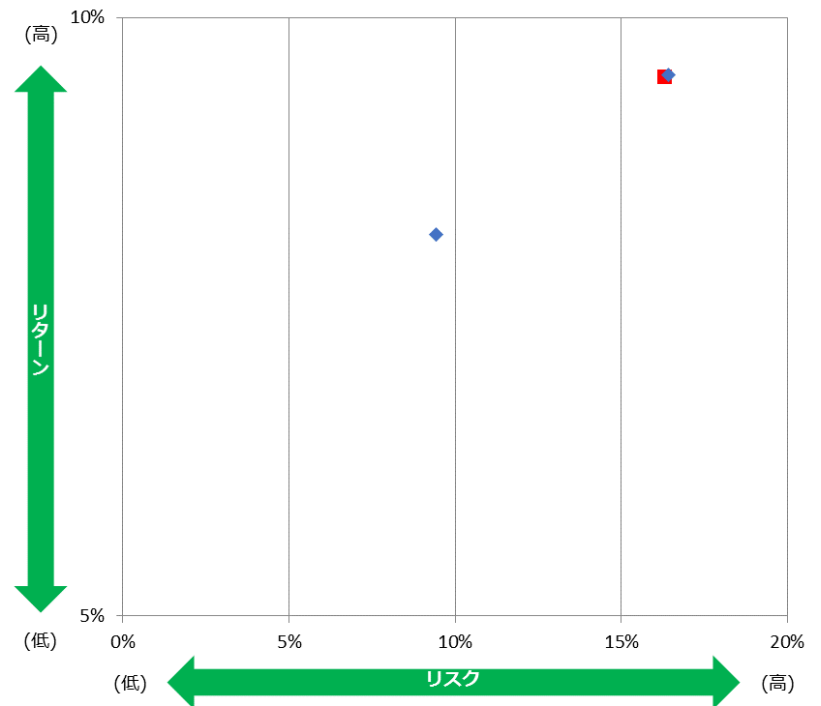
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2022年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.31%に対して、平均リターンは9.50%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>

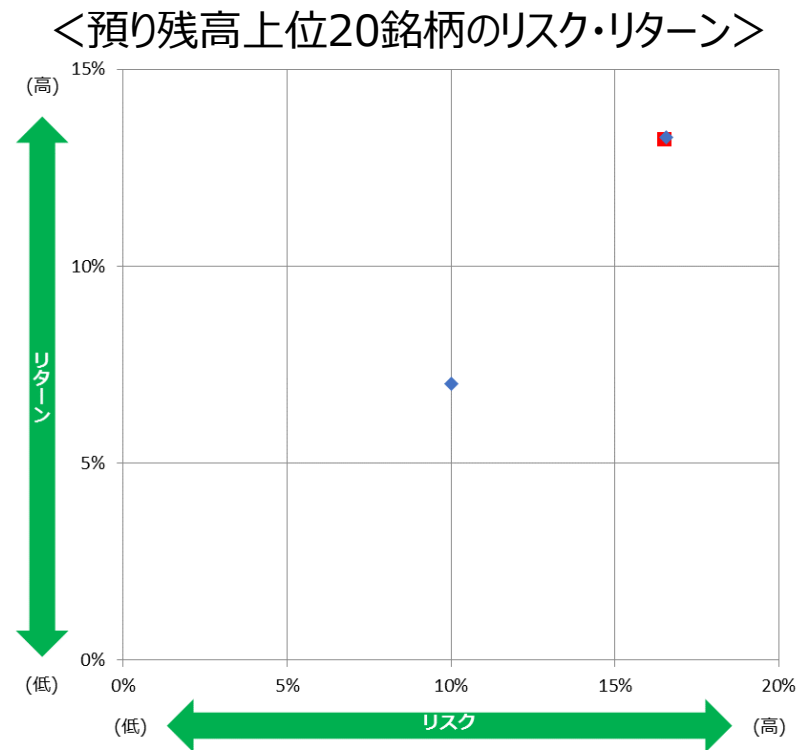
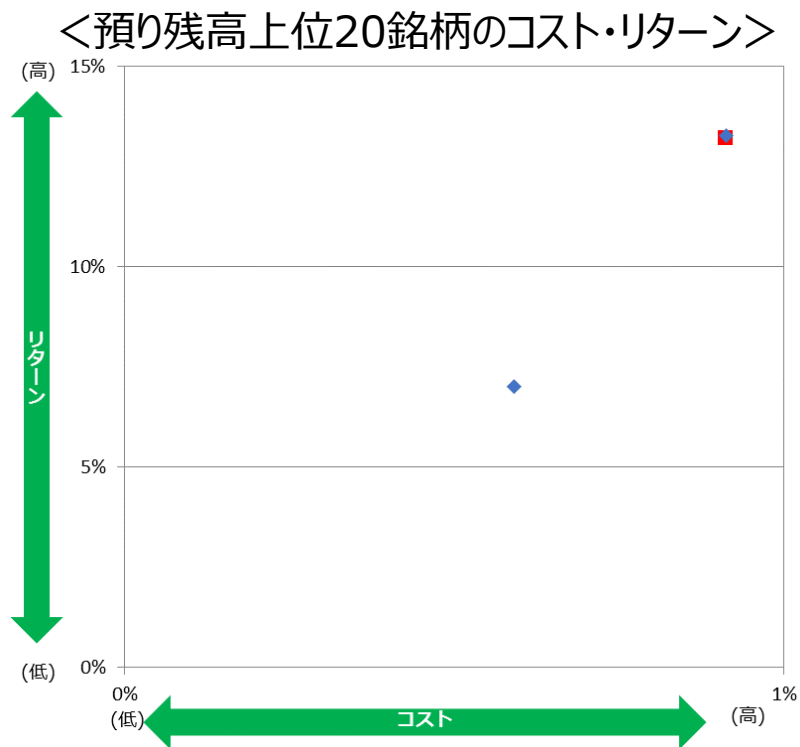


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク16.51%に対して、平均リターンは13.23%となりました。



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

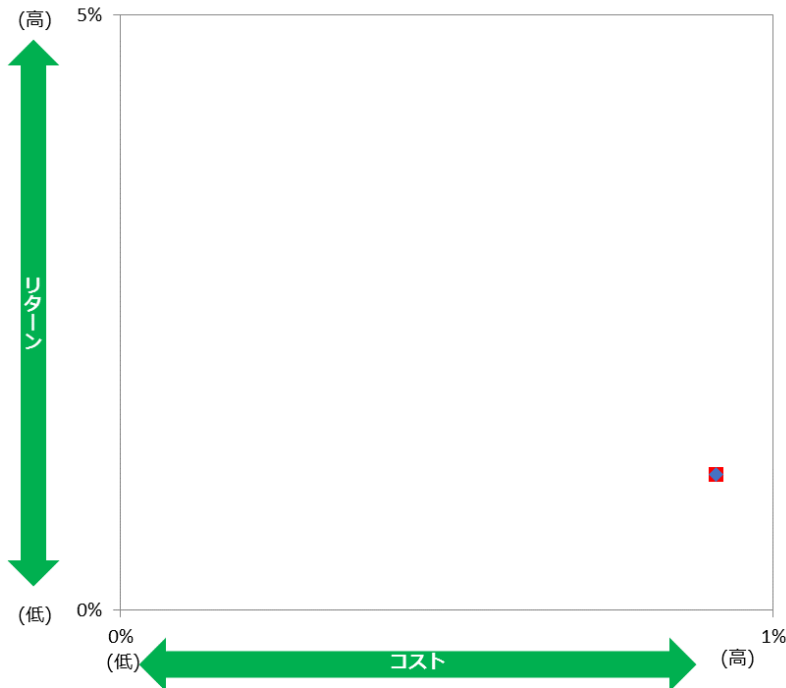


## Ⅱ.比較可能な共通K P I

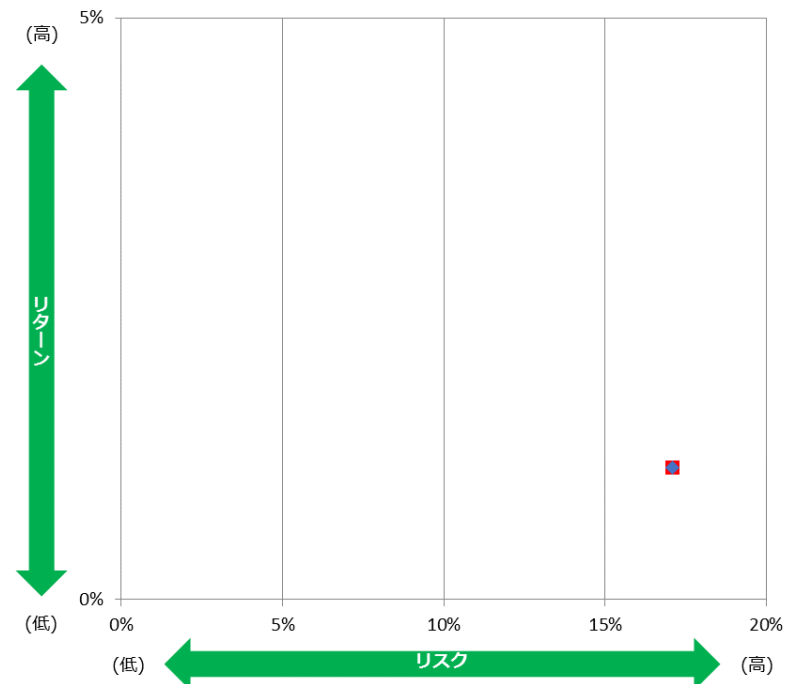
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2020年3月末)

- 2020年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク17.09%に対して、平均リターンは1.14%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2022年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.50%	16.31%	0.91%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は2本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全連アセットマネジメント(株)	13.27%	16.56%	0.91%
2	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.01%	10.00%	0.59%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.23%	16.51%	0.91%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は2本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2020年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.14%	17.09%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		1.14%	17.09%	0.91%

※ 2020年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は1本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。